

1年生数学 確認テスト① <p.10 符号のついた数～p.15 絶対値>

① 次の数量を，＋，－の符号のついた数で表しなさい。

(1) 1000 円の収入を＋1000 円と表すときの 300 円の支出

(2) 体重が4kg 増加したことを＋4kg と表すとき，体重が2kg 減少したこと

(3) A 地点から東へ8m移動することを＋8mと表すとき，A 地点から西へ5m移動すること

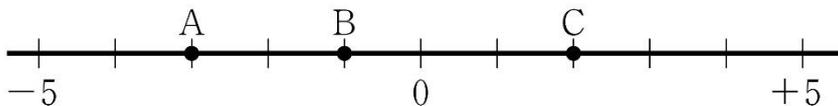
② 次の () にあてはまる言葉をかきなさい。

＋5 や＋8 のような数を (①) といい，－3 や－5.5 のような数を (②) という。
0 は正でも負でもない数である。
また，整数には，正の整数，0，負の整数があり，正の整数を (③) という。

③ 次の数のなかから，自然数をすべてかきなさい。

$-8, +1.5, -\frac{1}{2}, 0, +7, -16, +13$

④ 次の数直線で，点 A, B, C に対応する数を答えなさい。



⑤ 次の各組の数の大小を，不等号を使って表しなさい。

(1) +3, -4

(2) -13, -8

(3) +6, -9, 0

⑥ 次の問いに答えなさい。

(1) 次の数の絶対値を書きなさい。

① +10

② -0.3

③ 0

(2) 絶対値が8である数をすべて書きなさい。

1年生数学 確認テスト① <p.10 符号のついた数～p.15 絶対値> 解答

① 次の数量を，＋，－の符号のついた数で表しなさい。

(1) 1000 円の収入を＋1000 円と表すときの 300 円の支出

-300 円

(2) 体重が4kg 増加したことを＋4kg と表すとき，体重が2kg 減少したこと

-2kg

(3) A 地点から東へ8m移動することを＋8mと表すとき，A 地点から西へ5m移動すること

-5m

② 次の () にあてはまる言葉をかきなさい。

+5 や +8 のような数を (① **正の数**) といい，-3 や -5.5 のような数を (② **負の数**) という。
0 は正でも負でもない数である。

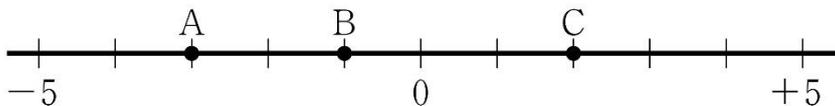
また，整数には，正の整数，0，負の整数があり，正の整数を (③ **自然数**) という。

③ 次の数のなかから，自然数をすべてかきなさい。

$-8, +1.5, -\frac{1}{2}, 0, +7, -16, +13$

+7, +13

④ 次の数直線で，点 A, B, C に対応する数を答えなさい。



A: -3 B: -1 C: 2(+2)

⑤ 次の各組の数の大小を，不等号を使って表しなさい。

(1) +3, -4

+3 > -4

(2) -13, -8

-13 < -8

(3) +6, -9, 0

-9 < 0 < +6

⑥ 次の問いに答えなさい。

(1) 次の数の絶対値を書きなさい。

① +10

10

② -0.3

0.3

③ 0

0

(2) 絶対値が8である数をすべて書きなさい。

+8, -8